

## ○2学期中間考査終了

中間考査が終わりました。今回から自動採点システムが導入され、一部の教科ではPDFで印刷された答案が返却されています。このシステムでは小問ごとの詳しい正答率が数値化されて示されています。自分の正誤と全体の正解率を比較し、大きな差があるところは直ちに復習して学習内容を定着させるように努めてください。これまでの試験答案返却では、先生方が気になった箇所限定された解説が中心でしたが、今後は自分で詳しく分析できるようになりました。十分に活用してください。学校推薦（指定校制・公募制）や奨学金を得るには、評定3.5以上は必要です。1,2年生で推薦を考えている人は頑張りたいところです。また、3年生で一般入試の受験をする大半の人は、習ったところをしっかりと定着させるためにも頑張りましょう。



体育大会

## ○共通テストの出願

9月27日、大学入試センター宛に一括して出願申込をしました。受験希望者は133名/170名中、78%の人が申込をしました（昨年は83%、一昨年は82%）。気づきですが、出願の学校締切は必ず守るようにしてください。共通テストに関しては、現役生は一括して学校からの出願となります。一人でも遅れると全体に影響します。お金のかかることですので、保護者には確実に伝え、準備をしてもらってください。今後、提出締切日は必ず守るようにしてください。各自の都合で待ってもらえるほど、実社会は甘くはありません。早目早目の準備をしてください。土日に「学割や調査書をください」という人がいます。休みの日に学校が開いていて、事務作業をしてもらえている人がいますが、そういうことはありません。土日に学校に教員がいるのは、部活動指導や自分の仕事をしに来ている場合です。

## ○模試の実施と見直し

3年生は、共通テスト後に出願校を決定する際、「10月ベネッセ駿台記述模試の成績」と「1月の共通テストの自己採点結果」をドッキング判定し、合格可能性を探ります。1月の三者面談では10月の記述模試にさかのぼってドッキング判定をします。合格しそうな、狙える大学を検索したり、本命の大学の2次試験でどのくらい点数を取らなければならないかなどを判断したりするため、10月の記述模試は重要となってきます。考査直後ですが、気を引き締めて受験しましょう。定点観測も兼ねて実施するので、10月10日（火）は全員受験です。実施要項に注意してください。

1,2年生の11月記述は11月6日（月）に行われます（2年生は7日の放課後も）。7月記述の模試分析冊子を手にしていると思います。先生方の分析やアドバイスが詰まっています。模試の見直しと模試ノートを作り、事前に準備しましょう。目標点は最低でも3教科合計120点。2年生は理社が加わります。

## ○学校推薦型選抜について

来年度入試に向けて、学校推薦型選抜を中心として、校内の推薦会議を開きました。指定校制（公立大学、私立大学）、公募制（山口大学、下関市立大学、山口県立大学、山口東京理科大学他）に計70名以上の人が応募しました。

近年、定員の半分近くを推薦で合格させる国公立大学も出てきていますので、応募人数が増えてきています。現在、本校の指定校には中央大学、青山学院大学、成蹊大学、同志社大学、関西学院大学、西南学院大学、福岡大学等があります。これらの大学には、本校から一般入試ではなかなか合格しにくくなっていますので、指定校制の枠があるということは、これまでの先輩たちの実績によるものであることに感謝するとともに、入学したら4年間出席や成績の追跡があるということを肝に銘じておいてください。常に「豊高」出身という看板を背負っていることとなります。

大学の成績では、GPA（Grade Point Average：大学の評定平均値/秀4、優3、良2、可1、不可0）が2.3（平均的な成績）以下だと指定校取り消しの検討に入ると通知を受けている大学もあります。また、「指定校推薦は選抜試験なので、不合格になることもある」と記載している場合もあります。一部の高校では、実際に指定校でも不合格者が出ているようです。皆さんには、実力で一般合格できる力をつけて、指定校に応募して欲しいと考えます。また、指定校合格者も最後まで頑張っておいてください。共通テストを受験し、皆の先頭に立って勉強を引っ張ってください。「受験は団体戦」です。学校全体の士気を落とすことのないように、真摯に勉強に取り組んでください。

## ○小論文・面接対策について

総合型選抜や学校推薦型選抜の入試が始まっています。入試に課せられた小論文や面接にはしっかり対策して臨みましょう。小論文が課せられている人には先生方にマンツーマンで指導してもらおうように依頼してあります。また面接が課せられている人は、学年主任はもちろん教頭先生、校長先生にも面接指導をもらって（面接は練習を繰り返すことで上達します）、自信と誇りをもって入試に臨めるように準備してください。